

◆各回詳細◆

第一回「武田信玄の駿河侵攻 ―信玄のねらいは何か―」 5/14 13:30～15:30

「甲相駿三国同盟」で今川義元と同盟を結んでいた武田信玄は、義元死後、今川氏との同盟を破棄して、永禄11年（1568）12月、徳川家康と手を結んで、間に挟まった今川氏真を攻めます。信玄のねらいは何だったのか。駿府今川館攻めがどのようにして行われたのか、また、それに対して今川氏真はどのように動いたのかをお話します。

第二回「三方ヶ原の戦い ―通説の書き換えが進む―」 5/28 13:30～15:30

今川氏を滅ぼし、遠江を手に入れた徳川家康は居城をそれまでの三河岡崎から遠江の浜松に移します。今度は、その浜松城を武田信玄が攻めることになり、信玄は、家康を三方ヶ原に引きずりだし、家康は完敗します。この三方ヶ原の戦いについては、最近、これまでの通説の見直しが進められています。どのように書き換えが進んでいるかを紹介します。

第三回「武田信玄・勝頼による遠江支配 ―徳川家康との戦いが始まる―」 6/18 13:30～15:30

今川氏を滅ぼした後、大井川を境にして、駿河は武田、遠江は徳川が支配していたのですが、信玄の手は遠江にまで伸びてきました。それは、信玄が亡くなり、子勝頼が家督を継いだ後も続きました。その頃の武田氏による遠江支配の実態と、それに対する家康の動きを掘り下げます。

第四回「高天神城の戦い ―熾烈だった家康・勝頼の戦い―」 6/25 13:30～15:30

遠江の高天神城は家康に属した小笠原氏助が城主となっていました。天正2年（1574）6月、武田勝頼の猛攻を受け、開城して武田方の城となりました。これを第一次高天神城の戦いといいます。今度は、それを取りもどそうと家康の軍勢による高天神城攻めが始まります。この戦いを第二次高天神城の戦いと呼んでいます。武田氏の滅亡、即ち、武田氏の駿河・遠江支配の終焉につながる戦いの模様を詳しくお話しします。

※都合により変更になる場合があります。

◆ 申込方法 ◆

- 往復はがき…往信欄に ①講座名 ②お名前 ③住所 ④電話番号、返信欄に返信用のあて先をご記入ください。
ただし、葵生涯学習センター（〒420-0865静岡県葵区東草深町3-18）までお送りください。
（往復はがき一枚につきお一人様までの申込となります）
- Web…右の二次元コードから、必要事項を入力してお申し込みください。
（同じアドレスでの複数人のお申込はご遠慮ください）
- 



申込〆切：4/23（水）必着、多数抽選

◆ アクセス ◆



バス（JR 静岡駅北口） 10 番のりば
 県立病院高松線「アイセル 21」下車
 駿府浪漫バス「アイセル 21」下車
 徒歩

JR 静岡駅より約 30 分

静鉄新静岡駅より約20分

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関でのご来館にご協力ください